

# まちづくり新聞



第39号

令和元年12月15日発行

発行:瑞浪地区まちづくり推進協議会

編集:総務・広報部

発行責任者:坂井宗明

## 第12回 家族ふれあい芋煮会

# 『子どもが主役』

秋晴れの10月27日(日)、子どもが主役の第12回家族ふれあい芋煮会が上山田区公民館前広場で開催されました。当日は他地区でのイベントと重なったこと

もあり、参加人数は昨年より100人程少なくなりました。が、それでも250余人の参加がありました。昨年からは始まった子どもが主役のチケットラ

ンドには、小学生から高校生まで16人の子も達がチケットの販売に協力し、更に、たこ焼き、ポップコーンなどの屋台の売り子としても頑張ってもらいました。

16人の子も達の元気な掛け声が、会場のあちらこちらで聞くことが出来、ゆるキャラのミナモちゃんと一緒に頑張って芋煮会を盛り上げていました。

さつま芋は天候不順のため不作ではありませんでしたが、評判の焼き芋は最も早く売り切れとなりました。今年も市消防団第一分団第二部の5人の団員が、地域の防火意識を高める目的で小型消防車を展示し、多くの子ども達がポンプ車を取り囲んで記念写真などで楽しんでいました。

この芋煮会は地域と家族の絆を強くすることはもちろんですが、作物を育てる体験と食べ物目的に行っており、子どもを含め全参加の皆さんに伝わったと思います。

### 参加者の声

(次回の参考にいたします)

- ・なかなか体験出来ない芋ほりだけに、2歳の子にもさせればよかったと思いました。
- ・宝探しの坂のある会場が小さい子には少し危ないと感じました。考慮されたほうが良いと思います。
- ・今年は食べ物も変わっていて少し残念でした。焼きそばやお餅を食べられるのを楽しみにしていたけど、ほかにいろいろあって楽しい日になりました。
- ・200円のチケットでいろいろ食べられ、子ども向けのイベントもあってとても楽しめました。
- ・小中学生のボランティアの子達ががんばっていました。
- ・芋ほりなども教えていただき子ども達にはとてもいい勉強になりました。



さつま芋 見つけたー!



もち投げ



ミナモと一緒にお宝探し

親子ふれあい

# 稲刈り体験

9月15日(日) 第12回家族ふれあい芋煮会で食べる「おこわ用」のもち米の稲刈りが上山田家族ふれあい農園で行われました。天候にも恵まれ多くの子どもも参加を期待しましたが、参加した子どもは15人でした。子どもを対象にした農作業体験活動の難しさを痛感しました。



稲刈り意外とむつかしいね



お父さんと一緒に稲刈り



ボクも稲刈れたよー



昨年まで美濃源氏七タまつりだけで実施してきたうちわ配布を、瑞浪地区の市民が多く集まるイベント会場にしてはとのご意見から、今年度は下山田区・穂並区夏祭り会場や上山田区夏祭り会場など5会場で「私たちの街は、私たちの手で美しく」のメッセージを印刷した美化啓発うちわ1,000本を瑞浪中学校の生徒のボランティアと一緒に配布しました。参加した中学生は「誰に渡したらよいのか、子どもにも渡してよいのか分からない」など最初は迷っていたようでした。それでも祭りの主催者からは、「短時間でしたが笑顔いっぱい元気に配布してくれました」「自分から仕事を見つけ積極的に行動しようとしてくれました」などと評価をされていました。全体としては美化啓発の意識高揚は出来たと思います。

## 中学生ボランティアと美化うちわを配布



## 第6回 健康講演会

# お口の癌も 多種多様化!

9月8日(日)、瑞浪市役所西分庁舎で「口腔ケアとお口の癌」の健康講演会が開催され、受講された36人全員に「今回の健康講演会で印象に残った項目を教えてください」などのアンケートをお願いしました。

31人の参加者がアンケートに答えていただきましたので、その一部を紹介させていただきます。

(回収率 86・1%)



## あなたが 印象に残った 話は

- ・歯茎に刺激が継続する場合、癌になりやすい
- ・口腔がんはお酒・タバコによる原因が大きい
- ・たばこを吸う人の周りも癌になりやすい
- ・カルシウム+ビタミンDをしっかり取りなればと思いましたが、がんの種類によって生存率が異なる(種類によって大きく差がある)
- ・口腔がんでの部位では舌癌がとても多い(50%)
- ・高齢時代になりガン患者も増加しているが生存率UPしている
- ・大腿骨骨折→5年生存率が思ったより少ない事に驚きました
- ・骨折も気をつけないとガンとの生存率と変わりない
- ・歯茎の出血から病気が分かることに驚きました
- ・歯も1年に1度は検診してもらった方がよいと知りました

## 絵手紙教室作品を

### 市文化祭で展示

市役所西分庁舎で本年度2回目の絵手紙教室が9月7日(土) 13時30分から子ども2人を含め29人が参加して開催されました。

今回描かれた作品を、11月開催されます瑞浪市の文化祭に展示するからとの呼びかけで、参加者は「それは力作を!」と熱心に作品を仕上げられました。



## 文化祭展示



## 救急救命講習会

### 真剣に取り組む

### 58人の受講者

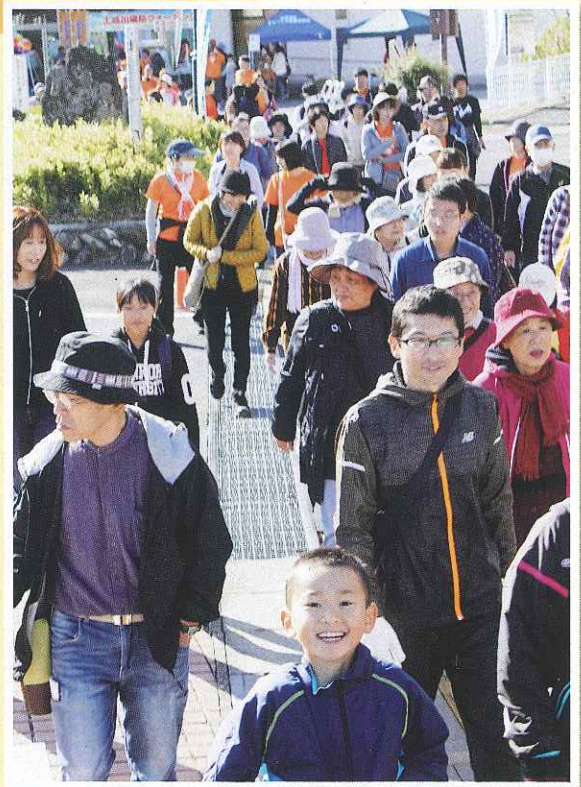
9月25日(水)、26日(木)の2日間、瑞浪市防災センターにおいて消防署の協力で救急救命講習3時間コースが開催されました。

延べ58人の参加者は、「日が経つと忘れてしまうから」とか、「もしもの時に心肺蘇生のやり方が分からなくなってしまうたら大変だから」と、実技指導には目の色を変えて受講されました。

3時間講習を学んだあとで普通救命講習1の修了証が渡されました。



# 秋の 土岐川堤防ウォーキング&オレンジジャルソン2019



晴天となった11月10日(日)、秋の土岐川堤防ウォーキングが「オレンジジャルソン2019」と併催され、324人が参加した。車椅子で参加の高齢者や参加者の体力に応じてAコース(6km)、Bコース(3.5km)、Cコース(1.5km)の3コースを設け、途中下沖公園に休憩所を設置し、瑞浪地区区長会によるお茶と五平餅のサービスもありました。ゴール地点では多くのボランティアが参加者を出迎え、西分庁舎内での認知症カフェ、展示写真、寄せ書き、認知症診断等を体験されていました。



下沖公園休憩場所での区長会による五平餅のサービス



ママプラスほっぽのミニコンサート

## コミュニティ花壇整備事業 23団体にパンジー・ビオラ配布



下一色区



中組区



明賀台区

11月8日(金)、申し込みのあった瑞浪地区23団体へパンジーとビオラが配布され、地域の公園や道沿いの花壇などに植えられました。やがて綺麗に咲き誇る花が多くの人を寒さから和らげてくれるでしょう。

お問い合わせ  
お申し込み

瑞浪地区まちづくり推進協議会事務局(瑞浪市役所西分庁舎内 集落支援員 長瀬)  
TEL.68-2111(内線 365) FAX.68-2132  
e-mail : sadaji.nagase@city.mizunami.gifu.jp  
<http://www.city.mizunami.lg.jp/docs/2014092900337/>

瑞浪地区  
ホームページ

